



さこ ま り え
迫 麻 里 絵

生 年 月 1984年10月福岡県生まれ
最終学歴 2009年3月九州大学大学院人間環境学府都市共生デザイン専攻修了
業務経歴 2009年㈱竹中工務店入社
現在開発計画本部、大阪駅北地区事業本部（兼務）
●担当した主なプロジェクト
2011年～ 心斎橋アーバンドミナント戦略、大丸心斎橋本館
2013年～ 大阪梅田ツインタワーズ・サウス
2014年～ 水都大阪パートナーズ
2018年～ 大阪ダイヤモンドシティ協議会
2018年～ うめきた2期（計画中）

■青年技術者のことば

まちづくりにおいて、単に建物や公共施設を建設・整備するというハード的な開発（拠点をつくる）に留まらず、できあがった建物・公共施設が地域社会に溶け込み、人々が愛着を持ち、魅力的なまちとして持続的に発展しつづけるソフト的な開発（まちを育てる）も大切である。私はこの2つの視点を重視し、両輪として循環させることで、都市に新たな価値を生み出すことを目指してきた。「拠点をつくる」にあたり、建築主や社会のニーズにマッチした魅力的な建物とすることが重要である。そのために、まち全体の魅力向上に繋がる建物、かつ次世代の視点を反映した建物を計画するよう心掛けている。

「まちを育てる」にあたり、まちの魅力や価値を維持・向上させ、エリア間競争力の強化や資産価値向上に繋げることが重要である。そのために、地権者や市民が当事者意識を持って主体的に関われる機会を増やし、市民に「誇り」や「愛着」が生まれ、持続的に発展していく力を得ることができると考える。

今後もこの視点を取り入れてまちづくりに寄与し、都市に新たな価値を生み出していきたい。

■すいせん者

小谷一文
㈱竹中工務店 開発計画本部
西日本1グループ長

梅田エリア



大阪梅田ツインタワーズ・サウス

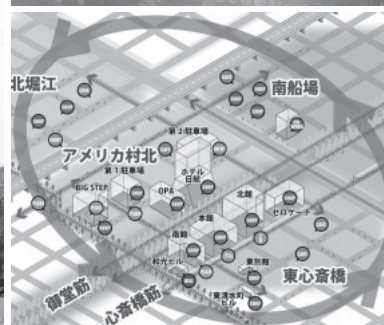


大阪ダイヤモンドシティ協議会

心斎橋エリア



大丸心斎橋店を中心とした開発



心斎橋アーバンドミナント戦略

水都大阪エリア



中之島漁港・みなと食堂



水都大阪パートナーズ